

令和4年7月15日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島工業高等学校

委員長名 藤本 裕史

令和5年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書選定手順（報告）

月日（曜日）	選定手順の内容
6月 1日（水）	・ 令和5年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書採択事務説明会に出席する。
6月 9日（木）	・ 委員長は、校内における令和5年度使用教科用図書選定に係る事務の推進を行うため「令和5年度使用教科用図書選定委員会」を設置する。
6月 9日（木）	・ 委員長は、選定委員を委嘱または任命する。 ・ 委員長は、調査員を任命する。
6月10日（金）	・ 選定委員会において、教科用図書選定が適正かつ公正に行われるよう協議し、調査の観点及び視点を決定する。 ・ 選定委員会は、調査員に教科用図書を調査する観点及び視点を示す。
6月14日（火）～	・ 調査員は、選定委員会の依頼に基づき、教科書目録に記載されている教科用図書について、調査研究を行う。
7月 1日（金）	・ 調査員は、調査結果を選定委員に報告する。
7月15日（金）	・ 選定委員会を開催し、令和5年度使用教科用図書について審議し、その結果を委員長に答申する。
7月15日（金）	・ 委員長は、選定委員会からの答申に基づき、令和5年度使用教科用図書申請書を作成する。
7月15日（金）	・ 委員長は、広島市教育委員会へ、令和5年度使用教科用図書申請書を提出する。

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島工業高等学校

委員長名 藤本 裕史

令和5年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書選定資料（報告）

<p>1 学校の特徴 本校は機械科・自動車科・電気科・情報電子科・建築科・環境設備科の6学科、1学年6クラスを設置している。 教育課程は、平成18年度から3年間、文部科学省研究指定事業「目指せスペシャリスト」に指定され、そこで培った経験を活かし、生徒が自主的に考え、将来を切り拓く力を身につけることを目指す内容となっている。また、各学科の専門分野においても、資格取得に有利な内容となっている。 学校全体で、「朝の読書」・「アイデアコンペ」等を実施し、読書習慣や落ち着いた学習環境づくりと、生徒の創造力の育成に取り組んでいる。 本校は工業施設も充実しており、生徒はものづくりの基本から先端技術に至るまで、実習を通して多くの知識と技能を学ぶことができる。自動車科においては、3級自動車整備士国家資格の実技試験免除の整備士養成施設として認証されている。</p>																				
<p>2 生徒の実態 本校に入学する生徒は、学習到達度に大きな差がある。工業の学習に欠かせない分数計算や比例計算などの基礎学力が十分に定着していない生徒も少なくない。また、学習習慣や読書習慣が身についておらず、主体的に学習することが苦手な生徒が多く、板書や授業記録のノートの取り方、予習・復習の仕方など、学習の基本から指導を行う必要がある。 指導の結果、学年の進行とともに学習に対して意欲を高める生徒は増加しており、昨今の就職状況も背景として、高学年になるほど、資格取得や進路実現に向けて努力する生徒が多くなっている。また、一定数の生徒は、上級学校への進学を希望している。今後も、生徒の希望する進路実現に向けた学力向上が求められている。</p>																				
<p>3 調査の観点及び視点</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>観点</th> <th>視点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>基礎・基本の定着</td> <td>○単元の目標及びまとめの示し方 ○基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>主体的に学習に取り組む工夫</td> <td>○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>内容の構成・配列・分量</td> <td>○年間の学習内容の見通しのもたせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>内容の表現・表記</td> <td>○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>言語活動の充実</td> <td>○学校図書館機能の活用 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫</td> </tr> </tbody> </table>				観点	視点	①	基礎・基本の定着	○単元の目標及びまとめの示し方 ○基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫	②	主体的に学習に取り組む工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫	③	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもたせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫	④	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫	⑤	言語活動の充実	○学校図書館機能の活用 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫
	観点	視点																		
①	基礎・基本の定着	○単元の目標及びまとめの示し方 ○基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫																		
②	主体的に学習に取り組む工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫																		
③	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもたせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫																		
④	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫																		
⑤	言語活動の充実	○学校図書館機能の活用 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫																		

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和4年 7月15日

学校名 広島工業高等学校
委員長名 藤本 裕史

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その1)

学年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現様式		
2	国語	現代の国語	新規	183 第一	現国 713	高等学校 現代の国語	○		◎	○	選定	生徒が見通しをもって学習に取り組むことができるよう、各教材のはじめに「学習のねらい」を示している。
				104 数研	現国 709	高等学校 現代の国語			○			
1	国語	言語文化		104 数研	言文 708	高等学校 言語文化	○		○	◎	選定	生徒の思考力や表現力を高めることができるよう、「言語活動」や「ことばと表現」を設定している。
				50 大修館	言文 705	言語文化	○				○	
3	国語	国語表現		50 大修館	国表 307	国語表現 改訂版	○		○	◎	選定	ねらいに応じた言語活動に取り組むことができるよう、表現のために参考となる文章や資料を示した「表現への扉」を掲載している。
				17 教出	国表 306	国語表現 改訂版	○				○	
3	国語	現代文A		2 東書	現A 306	現代文A	○		○	◎	選定	ねらいに応じた言語活動に取り組むことができるよう、朗読の注意点や課題発表等について詳しく解説した「言語活動編」を設けている。
				15 三省堂	現A 303	現代文A	○				○	
2	地理歴史	地理総合	新規	2 東書	地総 701	地理総合		◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、章の導入・末尾に、社会生活の中での場面を設定した活動である「WARM UP」と「TRY」を設けている。
				46 帝国	地総 707	高校生の地理総合			○		○	
2	地理歴史	地理総合	新規	130 二宮	地図 705	詳解現代地図 最新版		◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、自然や産業などの複数の情報により多角的に日本を捉えられる「日本の主題図」を掲載している。
				130 二宮	地図 706	基本地図帳			○		○	

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和4年 7月15日

学校名 広島工業高等学校

委員長名 藤本 裕史

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その2)

学年	教科名	科目名	新規の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価					選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現形式	言語活動		
3	地理歴史	世界史A		81. 山川	世A 316	世界の歴史 改訂版		◎	○	○	/	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、各テーマごとに問いかけ文を設け、学ぶ際のポイントを示している。
				7 実教	世A 312	新版世界史A 新訂版		○			/		
1	公民	公共		183 第一	公共 711	高等学校 新公共	○	◎	○	/	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、各所に学習内容に関連した興味深い話題を取り上げた「TOPIC」を設けている。	
				35. 清水	公共 706	私たちの公共	○	○		/			
1	数学	数学I		104 数研	数I 715	最新 数学I	○	◎	○	/	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、生活と関連付けたり学習内容を発展させたりする「課題学習」を設定している。	
				183 第一	数I 718 719	新編数学I サポートブック		○		/			
2	数学	数学II	新規	104 数研	数II 712	最新 数学II	○	◎	○	/	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、各章の初めに、生活の中に数学が活用できる事例などを紹介した「この章で学ぶこと」を設けている。	
				183 第一	数II 714 715	新編数学II サポートブック		○		/			
③	数学	数学II		104 数研	数II 330	改訂版 最新 数学II	○	○	◎	/	選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、節末問題・に関連する内容の参照ページを示している。	
3	数学	数学III		104 数研	数III 325	改訂版 最新 数学III	○	○	◎	/	選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、節末問題・に関連する内容の参照ページを示している。	
				183 第一	数III 328	新編数学III		○		/			

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和4年 7月15日

学校名 広島工業高等学校

委員長名 藤本 裕史

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その3)

学年	教科名	科目名	新刊の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
2	数学	数学A	新規	104 数研	数A 715	最新 数学A	○	○	◎		選定	学習内容の繋がりを把握させ、系統性を保持させて学ぶことが出来るよう「次への一歩」を設定し、次の項目を意識した問題をとり上げている。
				183 第一	数A 718 719	新編数学A 新編数学Aサポートブック						選定
2	数学	数学B	新規	104 数研	数B 713	最新 数学B	○	○	◎		選定	
				183 第一	数B 716	新編数学B						選定
1	理科	科学と人間生活		183 第一	科人 705	高等学校 科学と人間生活	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、節ごとの学習内容を図や表を用いて整理した「まとめてみよう」を設けている。
				104 数研	科人 704	科学と人間生活	○		○			選定
③	理科	物理基礎		183 第一	物基 321	高等学校 改訂 新物理基礎	◎		○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容の理解を深めるための具体的な事例等を盛り込んだ「Column」を適宜設けている。
				50 大修館	保体 702	新高等保健体育	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容の理解を深めるための具体的な事例等を盛り込んだ「Column」を適宜設けている。
1	保健体育	保健		183 第一	保体 703 704	高等学校 保健体育 Textbook Activity		○	○		選定	
				50 大修館	保体 702	新高等保健体育	○	◎	○		選定	

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育指第二課)

令和4年 7月15日

学校名 広島工業高等学校

委員長名 藤本 裕史

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その4)

学年	教科名	科目名	新規の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
1	芸術	書道 I		38 光村	書 I 705	書 I	◎	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、創作の学習方法を「LET'S TRY」として掲載している。
				6 教図	書 I 702 703	書 I プライマリーブック	○		○			
1	外国語	英語コミュニケーション I		104 数研	C I 717	COMET English Communication I	○		○	◎	選定	言語活動を通して生徒が英語の表現能力を高めることができるよう、各課に「What do you think?」や「How about you?」を掲載している。
				15 三省堂	C I 709	VISTA English Communication I	○			○		
2	外国語	英語コミュニケーション II	新規	104 数研	C II 717	COMET English Communication II	○		○	◎	選定	言語活動を通して生徒が英語の4技能を統合的に高めることができるよう、各課のGoalに応じた「Goal Activity」を掲載している。
				15 三省堂	C II 709	VISTA English Communication II	○			○		
③	外国語	コミュニケーション英語 II		104 数研	コII 342	Revised COMET English Communication II	○		○	◎	選定	言語活動を通して生徒が英語の表現力を高めることができるよう、各課に「Ask your Classmates!」や「Write Your Opinion!」を掲載している。
				183 第一	家基 710	高等学校 家庭基礎 持続可能な未来をつくる			○	◎	○	
2	家庭	家庭基礎	新規	2 東書	家基 701	家庭基礎 自立・共生・創造			○	○		
				183 第一	家総 312	高等学校 新版 家庭総合 ともに生きる・持続可能な未来をつくる			◎	○	○	選定
③	家庭	家庭総合										

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和4年 7月15日

学校名 広島工業高等学校

委員長名 藤本 裕史

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その5)

学年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
							基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
1	工業 (共通)	工業技術 基礎		7 実教	工業 701	工業技術基礎	◎	○	○	○	△	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各実験・実習の最後に要点を振り返り、振り返りするための「実習を終えて」を掲載している。
③	工業 (共通)	課題研究		7 実教	工業 301	工業技術基礎	○	◎	○	○	△	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習成果を表現する手法をまとめた「学習成果の発表のしかた」を掲載している。
②	工業 (共通)	実習		7 実教	工業 701	工業技術基礎	◎	○	○	○	△	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各実験・実習の最後に要点を振り返り、振り返りするための「実習を終えて」を掲載している。
③	工業 (共通)	実習		7 実教	工業 301	工業技術基礎	○	◎	○	○	△	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習成果を表現する手法をまとめた「学習成果の発表のしかた」を掲載している。
1	工業 (機械)	製図		7 実教	工業 702	機械製図	○	○	◎	◎	△	選定	生徒が図面から事象を読み取り、主体的に学習することができるよう、図例や記入例を適宜掲載し、巻末には製図例プリントを収録している。
②	工業 (機械)	製図		7 実教	工業 702	機械製図	○	○	◎	◎	△	選定	生徒が図面から事象を読み取り、主体的に学習することができるよう、図例や記入例を適宜掲載し、巻末には製図例プリントを収録している。

(様式3)

令和4年 7月15日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島工業高等学校

委員長名 藤本 裕史

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その6)

学年	教科名	科目名	新規の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
③	工業(機械)(自動車)	製図		7 実教	工業 302	機械製図	○	◎		○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、用途に合わせて設計が異なるボールト、ナットを紹介する等、機械要素について詳しく取り扱っている。
2	工業(自動車)	製図	新規	7 実教	工業 702	機械製図	○	○		◎	選定	生徒が図面から事象を読み取り、主体的に学習することができるよう、図例や記入例を適宜掲載し、巻末には規格表を収録している。
③	工業(電気)	製図		7 実教	工業 303	電気製図	○	○		◎	選定	生徒が図面から事象を読み取り、主体的に学習することができるよう、製図で使用する記号や文字とその活用例を複数収録している。
2	工業(情報電子)	製図	新規	7 実教	工業 704	電子製図	○	◎		○		生徒が興味・関心を持って主体的に製図について学習することができるよう、身近な発電技術である「太陽光発電」や「風力発電」を取り扱っている。
2	工業(建築)	製図	新規	7 実教	工業 705	建築設計製図	○	◎		○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、建築物の挿絵とその設計製図を比較して複数掲載している。
③	工業(建築)	製図		7 実教	工業 305	建築設計製図	○	◎		○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、建築物の挿絵とその設計製図を比較して複数掲載している。

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和4年 7月15日

学校名 広島工業高等学校

委員長名 藤本 裕史

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その7)

学年	教科名	科目名	新規の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
2	工業(環境設備)	製図	新規	7 実教	工業 729	設備工業製図	○	◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、衛生・防災設備図や空調ダクト図・配管図など設備に関する図面を多く掲載している。
③	工業(環境設備)	製図		7 実教	工業 368	設備工業製図	○	◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、衛生・防災設備図や空調ダクト図・配管図など設備に関する図面を多く掲載している。
1	工業(共通)	工業情報数理		7 実教	工業 718	工業情報数理	○	◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、例題には、「解答」を設け、各プログラム「プログラムの特徴や解説、簡単なプログラムの例を分かりやすく掲載している。
3	工業(情報電子)	生産システム技術		7 実教	工業 313	生産システム技術	○	◎	○	○	選定	生徒が興味・関心を高めることができるよう、電気や電子に関する単位や法則に関する人物についての詳細や、コラムを適宜、掲載している。
③	工業(機械)	生産システム技術		7 実教	工業 313	生産システム技術	○	◎	○	○	選定	生徒が興味・関心を高めることができるよう、電気や電子に関する単位や法則に関する人物についての詳細や、コラムを適宜、掲載している。
1	工業(機械)	機械工作		7 実教	工業 708	機械工作1	○	◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と先端技術の関連性についてまとめた「column」を掲載している。

(様式3)

令和4年 7月15日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島工業高等学校

委員長名 藤本 裕史

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その8)

学年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
1	工業 (機械)	機械工作		7 実教	工業 709	機械工作2	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と先端技術の関連性についてまとめた「column」を掲載している。
②	工業 (機械)	機械工作		7 実教	工業 708	機械工作1	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と先端技術の関連性についてまとめた「column」を掲載している。
②	工業 (機械)	機械工作		7 実教	工業 709	機械工作2	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と先端技術の関連性についてまとめた「column」を掲載している。
2	工業 (機械)	機械設計	新規	7 実教	工業 710	機械設計1	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各単元の学習内容をまとめた上で振り返る「節末問題」を設けている。
2	工業 (機械)	機械設計	新規	7 実教	工業 711	機械設計2	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各単元の学習内容をまとめた上で振り返る「節末問題」を設けている。
③	工業 (機械)	機械設計		7 実教	工業 319	機械設計1	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、単元ごとの学習内容を確認する問いを設け、節末には学習のまとめとして複数の問題を掲載している。

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和4年 7月15日

学校名 広島工業高等学校

委員長名 藤本 裕史

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その9)

学年	教科名	科目名	新刊の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
③	工業(機械)	機械設計		7 実教	工業 320	機械設計2	◎	○	○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、単元ごとの学習内容を確認する問いを設け、節末には学習のまとめとして複数の問題を掲載している。
3	工業(機械)	原動機		7 実教	工業 345	原動機	○	◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、各単元の最初に日常生活と内燃機関や流体機械の関わりがわかる写真が複数掲載されている。
2	工業(機械)(環境設備)	生産技術	新規	7 実教	工業 755	生産技術	○	◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、工業技術の歴史の概略についてまとめた、「生産技術」を学ぶにあたって」を設けている。
1	工業(自動車)	自動車工学		7 実教	工業 712	自動車工学1	○	◎	○	○	選定	生徒が興味・関心を高めることができるよう、学習内容の歴史的背景についてまとめた資料「発達過程にみる自動車の時代」を掲載している。
1	工業(自動車)	自動車工学		7 実教	工業 713	自動車工学2	○	◎	○	○	選定	生徒が興味・関心を高めることができるよう、学習内容と流通の関わりについてまとめた資料「自動車のできるまで」を掲載している。
②	工業(自動車)	自動車工学		7 実教	工業 712	自動車工学1	○	◎	○	○	選定	生徒が興味・関心を高めることができるよう、学習内容の歴史的背景についてまとめた資料「発達過程にみる自動車の時代」を掲載している。

(様式3)

令和4年 7月15日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島工業高等学校

委員長名 藤本 裕史

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その10)

学年	教科名	科目名	新規の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
②	工業(自動車)	自動車工学		7 実教	工業 713	自動車工学2	○	◎	○	○	選定	生徒が興味・関心を高めることができるよう、学習内容と流通の関わりについてまとめた資料「自動車のできるまで」を掲載している。
③	工業(自動車)	自動車工学		7 実教	工業 322	自動車工学1	○	◎	○	○	選定	生徒が興味・関心を高めることができるよう、学習内容の歴史的背景についてまとめた資料「発達過程にみる自動車の時代」を掲載している。
③	工業(自動車)	自動車工学		7 実教	工業 323	自動車工学2	○	◎	○	○	選定	生徒が興味・関心を高めることができるよう、学習内容と流通の関わりについてまとめた資料「自動車のできるまで」を掲載している。
1	工業(自動車)	自動車整備	新規	7 実教	工業 737	自動車整備	○	◎	○	○	選定	生徒が興味・関心を高めることができるよう、自動車整備に関連した図や写真等を複数掲載している。
③	工業(自動車)	自動車整備		7 実教	工業 347	自動車整備	○	◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、自動車整備に必要な機材の写真や図を多く掲載し、作業工程の流れを表に示している。
1	工業(電気)(情報電子)	電気回路		7 実教 154 ホーム	工業 720 工業 724	電気回路1	○	◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、カラー写真や回路図を多く掲載し、要点には「POINT」や「話題」を設け詳しく解説している。
						電気回路1						

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育指第二課)

令和4年 7月15日

学校名 広島工業高等学校

委員長名 藤本 裕史

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その11)

学年	教科名	科目名	新規の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現球記		
1	工業(電気)(情報電子)	電気回路		7 実教	工業 721	電気回路2	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、カラー写真や回路図を多く掲載し、要点には「POINT」や「話題」を設け詳しく解説している。
				154 オーム	工業 725	電気回路2		○				
②	工業(電気)(情報電子)	電気回路		7 実教	工業 720	電気回路1	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、カラー写真や回路図を多く掲載し、要点には「POINT」や「話題」を設け詳しく解説している。
②	工業(電気)(情報電子)	電気回路		7 実教	工業 721	電気回路2	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、カラー写真や回路図を多く掲載し、要点には「POINT」や「話題」を設け詳しく解説している。
③	工業(情報電子)	電気基礎		7 実教	工業 389	電気基礎2 新訂版	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各章に学習のめあてを設定するとともに日常生活と学習内容を関連させた資料を掲載している。
2	工業(電気)	電気機器	新訂	7 実教	工業 738	電気機器	○	◎	○		選定	生徒が興味・関心を高めることができるよう、協働して取り組む実験や調査等の題材を扱った「Let's Try!」を適宜設けている。
				154 オーム	工業 739	電気機器	○	○				
③	工業(電気)	電気機器		7 実教	工業 391	電気機器 新訂版	○	◎	○		選定	生徒が興味・関心を高めることができるよう、章の始めに図や表を用いて学習内容の概要を示した「Topic」を設けている。

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育指第二課)

令和4年 7月15日

学校名 広島工業高等学校

委員長名 藤本 裕史

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その12)

学年	教科名	科目名	新編の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
2	工業(電気)	電力技術	新規	7 実教	工業 740	電力技術1	◎	○	○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各章のはじめにその章で学ぶ概要をまとめた、「この章で学ぶこと」を設けている。
				154 オーム	工業 742	電力技術1	○					
2	工業(電気)	電力技術	新規	7 実教	工業 741	電力技術2	◎	○	○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各章のはじめにその章で学ぶ概要をまとめた、「この章で学ぶこと」を設けている。
				154 オーム	工業 743	電力技術2	○					
3	工業(電気)	電力技術		7 実教	工業 392	電力技術1 新訂版	◎	○	○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、単元ごとに適宜例題を設け、章末には「まとめ」と「章末問題」を掲載している。
				154 オーム	工業 352	電力技術1	○					
3	工業(電気)	電力技術		7 実教	工業 393	電力技術2 新訂版	◎	○	○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、単元ごとに適宜例題を設け、章末には「まとめ」と「章末問題」を掲載している。
				154 オーム	工業 353	電力技術2	○					
2	工業(電気)	電子技術	新規	7 実教	工業 744	電子技術	○	◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容を実践的に身に付けて理解を深める「実験コーナー」を設けている。
2	工業(情報電子)	電子回路	新規	7 実教	工業 745	電子回路	◎	○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、章のはじめに単元の目標を示した「この章で学ぶこと」を設けている。	

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育指導第二課)

令和4年 7月15日

学校名 広島工業高等学校

委員長名 藤本 裕史

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その13)

学年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現等		
③	工業 (情報電 子)	電子回路		7 実教	工業 395	電子回路 新訂版	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるように、はじめに単元の目標について示した「この章で学ぶこと」を設けている。
1	工業 (情報電 子)	プログラミング技術	新規	7 実教	工業 746	プログラミング技術	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるように、各章の学習内容と関連したプログラミング技術の扱った「Try」を設けている。
③	工業 (情報電 子)	コンピュータシステム技術		7 実教	工業 375	コンピュータシステム技術	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるように、学習内容と実社会との関わりを示す資料「コンピュータシステム開発に関わる技術者」、「生産管理システム」等を掲載している。
1	工業 (建築)	建築構造		7 実教	工業 714	建築構造	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるように、各章ごとのめあてが明確であり建築構法の構造図と共に明解に表記している。
1	工業 (建築)	建築計画	新規	7 実教	工業 749	建築計画	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるように、各節ごとに学習のめあてを掲載するとともに、学習内容に関する図や表を適宜掲載している。
③	工業 (建築)	建築計画		7 実教	工業 362	建築計画	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるように、建築の文化的背景や環境要因を知ることができる複数のカラー写真を掲載している。

(様式3)

令和4年 7月15日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島工業高等学校

委員長名 藤本 裕史

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その14)

学年	教科名	科目名	新規の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
2	工業(建築)	建築構造設計	新規	7 実教	工業 748	建築構造設計	○	◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、身近な材料を使った実験を紹介する「試してみよう」を適宜設けている。
③	工業(建築)	建築構造設計		7 実教	工業 363	建築構造設計	◎	○	○	○	選定	基礎、基本の定着を図ることができるよう、各節ごとに学習の目的を掲載し、各章には学習内容をまとめた章末問題を設定している。
3	工業(建築)	建築施工		7 実教	工業 376	建築施工	○	◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、施工に携わる人々の仕事と工事の流れを示した写真が複数掲載されている。
1	工業(環境設備)	設備計画		7 実教	工業 732	設備計画	○	◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、日常生活と学習内容の関わりについて図や表、グラフが適宜活用されている。
③	工業(環境設備)	空調和設備		179 電機大	工業 381	空調和設備	○	◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、日常生活と学習内容の関わりについて図や表、グラフが適宜活用されている。
2	工業(環境設備)	衛生・防災設備	新規	201 海文堂	工業 757	衛生・防災設備	○	◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、日常生活と学習内容の関わりについて図や表、グラフが適宜活用されている。

(様式3)

令和4年 7月15日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島工業高等学校

委員長名 藤本 裕史

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その15)

学年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
③	工業 (環境設 備)	衛生・防災 設備		7 実教	工業 339	衛生・防災設備	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよ う、日常生活と学習内容の関わりについ て図や表、グラフが適宜活用されてい る。
3	工業 (環境設 備)	工業化学		7 実教	工業 336	工業化学1	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよ う、章の冒頭には単元の目標を明示し、 章末にはまとめとして章末問題を設定し ている。
3	工業 (環境設 備)	工業化学		7 実教	工業 337	工業化学2	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよ う、章の冒頭には単元の目標を明示し、 章末にはまとめとして章末問題を設定し ている。
3	工業 (環境設 備)	化学工学		7 実教	工業 367	化学工学	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよ う、日常生活と学習内容との関わりが理 解できる写真や図を複数掲載している。

(様式4)

広島市立広島工業高等学校令和5年度使用教科用図書選定委員会規約

(設置)

第1条 広島市立高等学校（以下「学校」という。）において使用する教科用図書の選定について審議するため、広島市立広島工業高等学校令和5年度使用教科用図書選定委員会（以下「選定委員会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 選定委員会は、委員6人以内をもって組織する。

(委員)

第3条 次に掲げる者を委員とする。

- (1) 学校の主幹教諭・事務長・教務主任
 - (2) 保護者代表・学校運営協議会委員（代表可）・学識経験者
- 2 委員の任命及び委嘱は教科書選定委員長が行う。
- 3 委員の任期は、委員会の開催日から開催年の8月末日までとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 選定委員会には、委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、主幹教諭とする。
- 3 副委員長は、委員の互選によってこれを定める。
- 4 委員長は、会務を掌理し、選定委員会を代表する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 選定委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

- 2 選定委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 選定の内容については、教科用図書を採択する教育委員会の会議が開催されるまで非公開とする。

(調査員)

第6条 選定委員会に、専門の事項を調査させるため、調査員を置く。

- 2 調査員は、学校の教諭のうちから、教科書選定委員長が任命する。

(庶務)

第7条 選定委員会の庶務は、広島市立広島工業高等学校において処理する。

(委任規定)

第8条 この規約に定めるもののほか、選定委員会の運営に関し必要な事項は、教科書選定委員長が定める。

附 則

この規約は、令和4年6月9日から施行する。